

日本スピン 株式会社



代表取締役
濱中 矩子

国産ロケットボディの 先端加工は任せろ

神奈川県
横浜市港北区新吉田町 2 2 7

1960年(昭和35年)設立
TEL 045-591-1234

<http://www.nihon-supin-jp.com>

匠の技術である「へら絞り技術」で国産ロケットの先端加工はじめ、航空機部品、半導体、医療機器などを手がけるニッチトップ企業。

熟練スピン技術でハイテク分野を支える

同社は、金属加工で異色のスピニング（別名へら絞り）を主体として、ステン、アルミ、チタンの円板素材を一体回転成形し、H-IIロケットの先端フェアリング部等を加工する熟練技術を有し、半導体・液晶製造装置のスピンコーターカップで日本一のシェアを持つ。

スピニングに加え、3次元打ち出し鋳金、機械部品加工、溶接など複合的に要求される熟練技術を核に、他社が追従できない難加工「超：部品」をこなす。



H-IIロケット先端フェアリング部の絞加工



宇宙・航空機部品



液晶製造装置部品

八ヶ岳経営（変化適応業）

また、宇宙・航空、半導体、液晶、医療、畜産、重電、樹脂、真空装置産業の受注8部門の構成を「八ヶ岳経営」と称し、同時に改善運動として「カエル（蛙）運動」「3安運動」を展開し、下請けでない「横請」企業でオンリーワン経営志向の会社を目指している。

カエル（蛙）運動推進中

(自分を)やる気に	初心・原点に	視点と立場を
変える	返る	換える
方法・手段を	素材・材料を	組み合わせを
改える	代える	替える

